



大阪公立大学化学セミナー

2025年8月5日(火)

9時00分～12時20分

大阪公立大学 杉本キャンパス

理学部G棟1階 サイエンスホール

☆JR 阪和線「杉本町」駅 徒歩 10 分

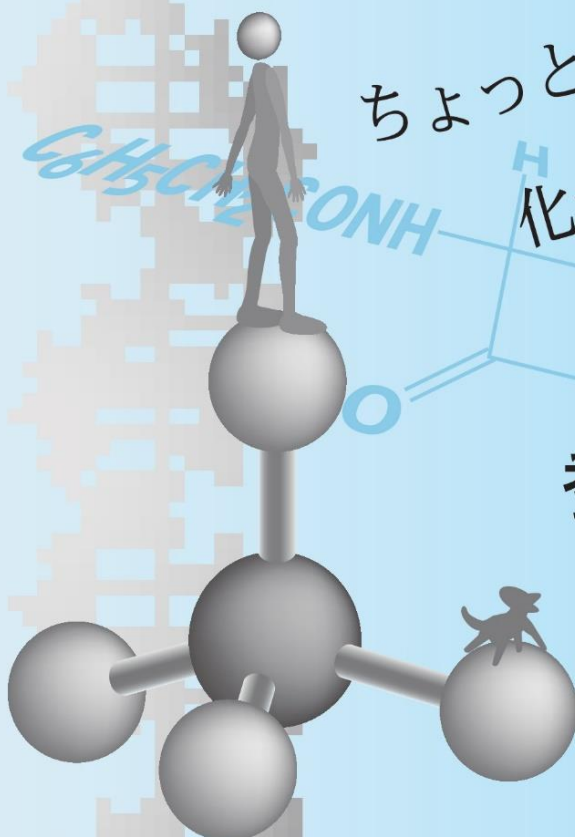
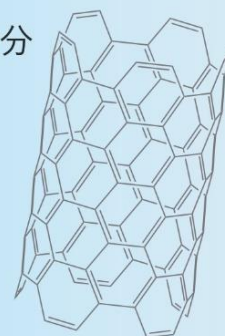
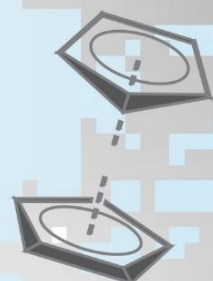
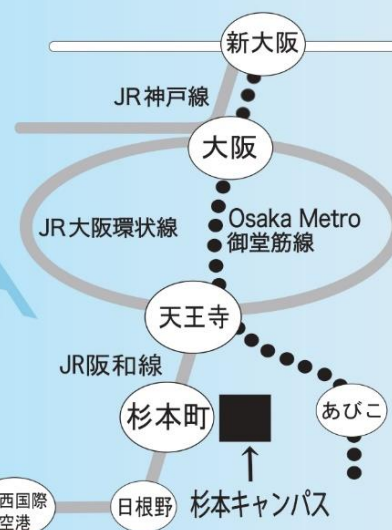
☆Osaka Metro 御堂筋線「あびこ」駅 ④号出口 徒歩約20分

詳細は生涯学習・公開講座サイトをご覧ください。

<https://www.omu.ac.jp/lifelong-learning/>

ちょっと小高い丘に登って
化学の新しい世界を眺めてみよう。

参加費無料



大阪公立大学化学セミナーとは

化学を暗記科目と思っている方はいませんか？

実は、そんなことはありません。基礎さえ理解すれば極めて論理的に理解できるのが化学です。

高校で習っている化学の内容を、ちょっと小高い丘に登って眺めてみましょう。

これまでとは違った新しい化学の世界が見えてきます。

この化学セミナーでは、大阪公立大学理学部化学科の教員が、皆さんを眺めのよい丘へとご案内します。

高校2年生向けにお話ししますが、高校3年生や化学担当の先生方、そして少し背伸びをしてみたい高校1年生も大歓迎です。

化学に興味のある皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム

Aコース

身の回りの「モノ」と化学

●大橋 理人（理学部化学科 教授）
9：00～10：00

私たちは、化学産業によって生み出される多種多様な「化学製品」に囲まれて生活しています。本講演では「ソリューション・プロバイダーとしての化学がどのように産業と結びつき、社会に貢献してきたか」という観点も交え、日々の生活を彩り豊かにしてきた化学製品の歴史的経緯から最近のトピックまで紹介いたします。

【高校化学との関連】化学反応、触媒、高分子化合物、元素（フッ素）

Bコース

光に反応して色が変わる分子

●武藤 克也（理学部化学科 講師）
10：10～11：10

私たちの体の中や、身の回りのさまざまな科学技術では、「光に反応する分子」が活躍しています。本セミナーでは、光と色の関係からはじめ、光を当てることで分子の形や性質が変わる「フォトクロミズム」についてお話しします。さらに、最新の研究ではどのように分子をデザインし、科学技術等へ応用しているのか実例とともに紹介します。

【高校化学との関連】化学結合、化学反応、光、有機化合物

Cコース

からだの中ではたらく「鉄」

●澤井 仁美（理学部化学科 教授）
11：20～12：20

古代ギリシアの医聖ヒポクラテスが「鉄は薬になる」と記していることから、金属と健康の関係は大昔から知られていたことが伺えますが、金属の体内調節の仕組みは今も謎に包まれており、金属の欠乏や過剰が原因となる病気の特効薬はありません。Cコースでは、すべての生物の生命維持に必須の「鉄」について最新の研究も含めてご紹介します。

【高校化学との関連】金属、鉄イオン、タンパク質

参加申込

対象・定員

高校生・高校教員・化学に興味のある方 / 各コース140名（先着順）

申込方法

Web申込

本学Webサイト または 右の申込フォームからお申し込みください。

大阪公立大学 公開講座



※お申し込みは1回につき1名のみ、複数コースの受講が可能です。

※お申し込みにはメールアドレスが必要です。

「omu.ac.jp」ドメインからのメールを受信できるよう設定してください。

※お申し込み後24時間経っても申込完了メール（自動返信）が届かない場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

注意事項

・同伴の保護者の方等が受講を希望する場合、別途お申し込みが必要です。

・感染症の流行や自然災害等の影響により、日程・開催方法・開催内容等が変更となる場合があります。

・お申し込みの際の個人情報、申込後の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

申込フォーム



申込締切

2025年7月31日（木）

問い合わせ先

大阪公立大学 地域連携センター（平日：9：00～17：00）
E-mail：gr-shak-kouza4c@omu.ac.jp

本事業は、大阪公立大学と大阪府教育委員会との包括連携協定に基づく高大連携事業の一つであり、最先端研究に関わる本学の教員による講義を通じて、科学的な見方、考え方を育成するとともに、学習や進路選択に関する意欲を高めることをめざしています。



大阪公立大学



大阪府 大阪府教育委員会

